

普及だより



●編集発行
大隅地域振興局農林水産部農政普及課
肝属地域農業改良普及事業協議会
ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/ao01/chiiki/osumi/index.html>

鹿屋市打馬2丁目16-6
TEL：0994-52-2146
FAX：0994-52-2147

< 令和5年度普及指導活動の方針について >

大隅地域振興局農林水産部 農政普及課長 野元 隆春



肝属地域の農業振興上の課題や国・県の施策等を踏まえ、農業者や関係機関・団体との密接な連携を図り、次のような普及指導活動を展開します。

- 1 肝属農業を支える意欲ある経営体の育成 (写真1～2)
- 2 畑かん利用による高収益な畑作営農の推進 (写真3)
- 3 サツマイモ基腐病対策によるさつまいもの生産安定 (写真4)
- 4 地域の特色を生かした農畜産物 (野菜, 果樹, 花き, 茶, 畜産等) の産地育成 (写真5～6)



写真1 インボイス制度の研修会



写真2 新規就農者巡回



写真3 散水器具の実演会



写真4 さつまいも育苗巡回指導



写真5 花き品種の選定



写真6 子牛セリでの体測

知って **得** する！経営情報！！

新たに農業を始めた方へ！基礎講座を開催します！

農政普及課では、毎年、**新規就農者等を対象とした基礎講座**を開催しています。

基礎講座には、農業の基礎知識と基礎技術を学ぶ「**農業基礎講座**」と、パソコンを活用した複式簿記記帳について学ぶ「**農業簿記基礎講座**」があります。

※会場は**大隅地域振興局別館2階大会議室**、時間は**午後から**を予定しています。

市町を通じて受講者を募集しますので、受講を希望される方は、市町（農政担当課）にお問い合わせで申し込んでください。

令和5年度 農業基礎講座（予定）

回数	開催月	講座の内容
全4回	6月 ～ 7月	<ul style="list-style-type: none"> 先輩農業者の講話 土づくり、肥料・施肥技術の基礎 病害虫防除、農薬取扱いの基礎（耕種部門） 牛の飼養管理、飼料栽培の基礎（畜産部門） 農業経営の基礎、制度資金活用の基礎、農作業事故防止 など

令和5年度 農業簿記基礎講座（予定）

回数	開催月	講座の内容
全2回	7月	複式簿記の基礎、パソコン簿記（研修用ソフト）入力演習（パソコン持参）

知って **得** する！技術情報！！

作物編 <「サツマイモ基腐病」の防除対策>

持ち込まない〔健全苗の確保〕、増やさない〔ほ場の排水対策・発生株の除去〕、残さない〔残さの分解促進〕の“3ない”対策を総合的に取り組む必要があります。

1 新規登録農薬の紹介

「**フイントフロアブル25**」「**フロンサイドSC**」「**フロンサイド粉剤**」がサツマイモ基腐病に対して、適用拡大されました。

農薬名	希釈倍数	散布薬量	使用回数	使用時期	使用方法
フイントフロアブル25	250倍	100L/10a	1回	植付前	全面散布後土壌混和
	125倍	50L/10a			
	10倍	4L/10a			

農薬名	10aあたり 使用量	希釈水量	使用回数	使用時期	使用方法
フロンサイドSC	500mℓ	200L/10a	1回	植付前	全面散布後土壌混和
フロンサイド粉剤	40kg	—	1回	植付前	全面土壌混和

2. 定植前の対策

- 排水不良ほ場の改善 → 額縁明きよや枕畝途中を切るなど排水溝を設置
- ベンレート水和剤による苗消毒 → 必ず採苗当日に行い、消毒液は使用当日に作ったものを使用

知って **得** する！技術情報！！

<野菜編 施設野菜の次期作に向けた「土づくり」のポイント>

植物が必要とする十分な養水分量を保持できる「根の生育にとって好ましい土」とは？

- ① 通気性、排水性、保水性が良好 ② 土が柔らかく、作土層が深い
- ③ 肥料成分が適切である ④ 根圏生物相が多様で、病害虫の被害リスクが少ない

◎好ましい土づくりの3つのポイントを示します！

ポイント1

有機物（緑肥等）の投入



ポイント2

深耕，心土破碎で物理性を改善



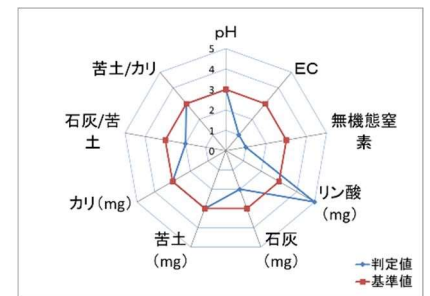
写真1



写真2

ポイント3

土壌診断に基づいた施肥設計



深耕：土を深く、広く耕すことにより根群，根域を拡大する（写真1：深耕ロータリー）
心土破碎：土壌に深く爪を入れることにより，排水性を改善する（写真2：サブソイラ）

知って **得** する！技術情報！！

<畜産編 テータから分かる産次数とせり価格の関係は？>

肝属中央家畜市場で取引された令和4年1月から12月の子牛せりデータを集計し，母牛の産次数とせり価格の関係を調べました。去勢・めすともに，母牛の産次数が1～4産，5～8産では，平均価格を上回りましたが，9～12産，13産以上では，産次が高くなるにつれて平均価格を下回ることが分かり，母牛の産次が高くなると購買者の評価が下がる傾向がみられました（図1及び図2）。

高い産次の母牛を残す理由として，繁殖・産肉成績が良好であることや子育てが上手であること等が考えられますが，今回の結果も参考にしながら，肝属地区基幹種雄牛のポスターに示されているように母牛は10才を目安に高能力牛への更新に努めましょう。

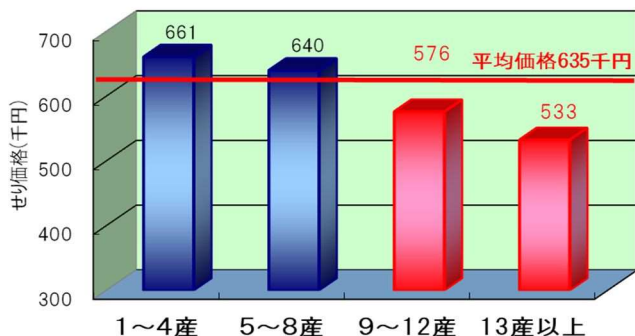


図1 去勢の母の産次数及びせり価格

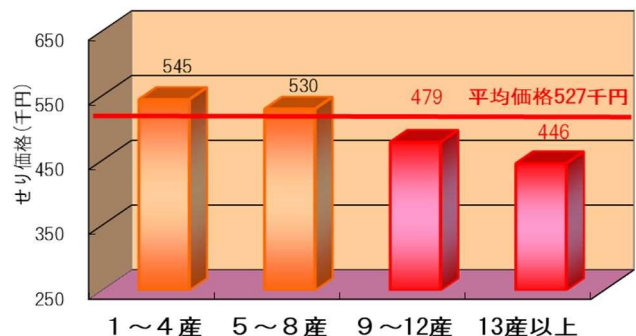


図2 めすの母の産次数及びせり価格

<インボイス制度と令和4年度新規認定者の紹介>

令和5年10月~

インボイス制度が始まります!

・インボイス発行事業者となるためには、登録申請が必要です!

・登録は消費税の課税事業者(原則課税, 簡易課税の両方とも可)が受けることができます。

・インボイス制度の概要や登録申請様式, 申請方法などについては, 国税庁HPのインボイス特集(アドレスは以下のとおり)の中で示されていますので, 参照ください。

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimoku/betsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice.htm>

青年農業士に認定



田淵 格 氏 (南大隅町・施設野菜)

田淵さんは、「ミニトマトにおける環境制御技術の導入」というプロジェクト活動に取り組み, 地域農業振興のリーダーと成り得る青年農業士として, 令和4年度に知事から認定を受けました。今後ますますの活躍を期待します。

<農政普及課の転出者&転入者の紹介>

4月の人事異動による大隅地域振興局農政普及課の転出者及び転入者は, 以下のとおりです。

課・係名	転 入 (後 任)			転 出 (前 任)		
	職 名	氏 名	旧 所 属	職 名	氏 名	新 所 属
農政普及課	課長	野元 隆春	農政部経営技術課	課長	中園 千尋	鹿児島地域振興局
	技術補佐	川畑 健次	農業開発総合センター	技術補佐	谷山 浩久	農業開発総合センター
農業振興第一係	技術主幹(畑かん営農推進担当)	奥野 亮介	大阪事務所	技術主幹(畑かん営農推進担当)	吉田 龍史	(退職)
	技術専門員	前田 力	大島支庁	主事	大宮司 由美子	保健福祉課
農業振興第二係	農業振興第二係長	美座 芳江	始良・伊佐地域振興局	技術主幹兼農業振興第二係長	鐵丸 浩幸	(退職)
	技術専門員	矢野 幸一	農政部農政課	技術専門員	森山 浩之	北薩地域振興局
	農業技師	今塩屋玖留美	(新規採用)	農業技師	吉村 虹希	農業開発総合センター
畜産振興係	畜産技師	横山 未歩	農政部畜産課	畜産技師	山内 喜美子	農政部畜産課
経営普及係	技術主査	緒方 寿明	(課内異動)	技術専門員	幸福 和彦	農政部農産園芸課
野菜普及係	技術専門員	福田 勝則	鹿児島地域振興局(日置市駐在)	技術主査	小濱 美弘	曾於畑地かんがい農業推進センター
	農業技師	出田 悠晟	農業開発総合センター徳之島支場	技術主査	緒方 寿明	(課内異動)
果樹花き普及係	技術主査	田淵 昭徳	曾於畑地かんがい農業推進センター	技術専門員	牧 誠	北薩地域振興局(さつま町駐在)
	農業技師	上井 俊亮	(新規採用)	農業技師	松田 みちる	大島支庁徳之島事務所
畜産普及係	技術主幹兼畜産普及係長	徳田 博幸	曾於畑地かんがい農業推進センター	技術主幹兼畜産普及係長	石原 康弘	農業開発総合センター
	技術専門員	坂元 文昭	農業開発総合センター	農業技師	西川 光博	(退職)